

●都市部における廃校を芸術振興の拠点施設として活用

概要

用途： 芸術振興施設
廃校理由： 都市化による人口減少
廃校年： 平成5年
旧学校名： 明倫小学校

建物

構造： 鉄筋コンクリート造3階建て一部4階建て
建築面積： 1,736㎡
延床面積： 5,209㎡



財源

整備： 京都市の一般財源
運営維持管理： 京都市の一般財源

運営主体

名称： 京都市芸術文化協会
形態： 財団法人

運営状況

主な利用者： 市民、芸術家、観光客
利用者数： 58,100人／年

調査担当者のコメント

- 地域の思い入れが強い施設である学校を、大学等が多い学生の町としてのニーズに合致した施設に活用している。
- 地域密着型、また住民活動の場を確保しているところが成功の要因である。

管理者から一言

- 芸術家同士また芸術家と市民の交流の場となっている。
- 教室を改装した制作室を若い芸術家に開放するなど、様々な自主事業を展開している。
- メディアを用いた芸術文化に関する情報の収集と発信等により、地域住民と都民住民の交流に成功している。

場所・連絡先

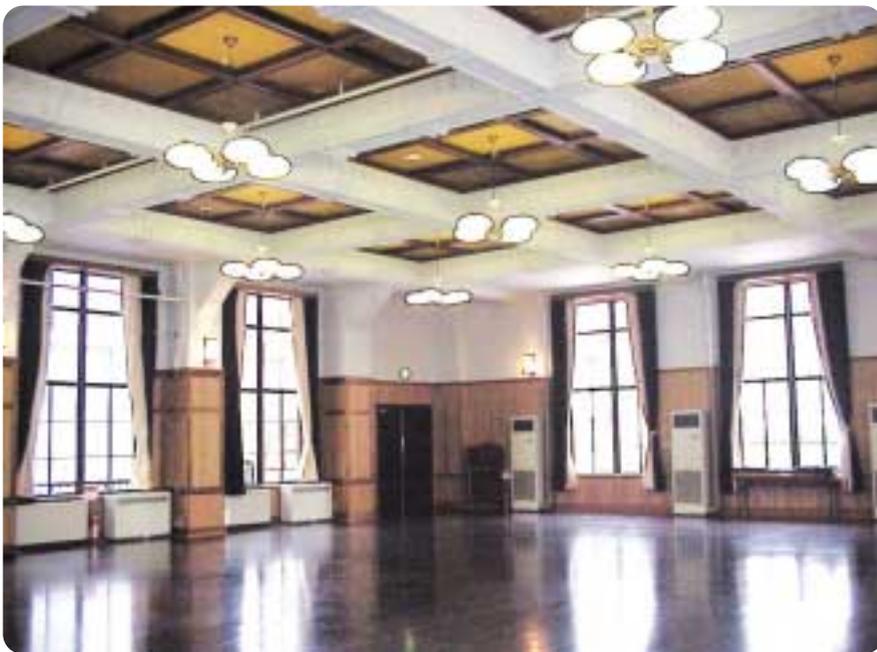
住所： 京都府京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2
アクセス： 地下鉄四条烏丸駅下車徒歩5分
Tel/Fax： 075-213-1000／075-213-1004
電子メール： kacinfo@kac.or.jp
HP： <http://www.kac.or.jp/>



○学校当時のままの外観



○活動の様子



○建設当時の面影を残す内部の装飾



○情報提供スペース

